



府中国際交流サロン  
FUCHU INTERNATIONAL SALON

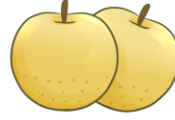
# くろするる〜ど

ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む  
にほんじん がいこくじん 日本人と外国人が、なかよたすあ 仲良く助け合っ  
たの せいかつ 楽しく生活していくことを願って、ねが 活動  
をつづ 続けています。

2022/9月号 第274号

かいほうし  
会報誌

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★



★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

## 〜サロン月間カレンダー9月〜

## 「教授法研修Ⅰが終了しました」

コロナ感染の予防をしたうえで、学習会をはじめ、ほかの活動も実施します。変更がある場合は、追ってお知らせします。

けんしゅうぶかいぶかいちゅう 小杉 英子  
研修部会部会長

### ■定例日本語学習会

日時：9月2日（金）～9月30日（金）  
月（午前・午後）水（午後）金（午後・夜）

場所：サロン3階 会議室

\*19日（月）と23日（金）は祝日でお休みです。

### ■実行委員会

日時：9月14日（水）午前10時～11時半

場所：サロン学習室

### ■サロン移転準備委員会

日時：9月14日（水）午前11時半～昼12時半

場所：サロン学習室

### ■日本語教授法研修Ⅱ

日時：9月15・22・29日（毎木曜日）  
午前10時～昼12時

場所：サロン学習室

講師：山田しげみ先生

（東京外大オープンアカデミー講師）

\*以上の件について、詳しいことはサロン事務局で聞いてください。

5月12日から7月21日（除；7月7日）まで全10回の日本語教授法研修初級Ⅰが、無事終了しました。講師は東京外国語大学オープンアカデミーの山田しげみ先生、教材は「みんなの日本語」初級Ⅰ。昨年は研修を企画し、25名の受講希望者が集まりましたが、コロナ感染拡大のため結局中止の運びとなりました。今年度は公募せずに昨年から1年間待ってくださった方達16名と現ボランティア2名の計18名でスタートしました。途中から17名となりましたが、日々コロナ感染者が急激な増加をしているコロナ禍にありながら、高出席率で最終日には受講者全員が受講証明証を手にすることが出来ました。

皆さん意欲的で、モデル授業の際は全員前の方へ移動し注意深く聴いていました。グループワークの時は各グループから熱心な話し声が上がっていました。質問も多くあり、14課「て形」終了時では理解できなかったという意見で、山田先生が翌週に時間を割いて再度丁寧に教えてくださる場面もありました。限られた20時間で25課を熟すのは大変なことだと感じました。今年度は受講者15名全員がボランティア登録をすでに済ませ、9月からは新ボランティアとして活動することになりました。皆さん希望なされた各学習部会で大いに活躍ください。



# 世界の文化

## 「クリス ダフィさんと ローレン カーニーさん」

金曜夜ボランティア 植田 園子

2019年9月から2022年5月末まで金曜夜クラスで学習されていたオーストラリア出身の二人が6月2日(木)故郷のブリスベンに帰国されました。5月の最終金曜日、学習会が休みの日だったので部長から学習参加証を手渡してもらったことが出来ませんでした。代わりに、別の日に私から渡す事になりました。ローレンさんは、もらえて思っていなかった！と言って大喜びでした。クリスさんは、帰国後に就職活動をするとのことで、サロンでの日本語学習を履歴書に追加し、この学習参加証が今後の就活に役に立ちます、と喜ばれました。二人はこの2年半、ほとんど休むことなく学習を続け、コロナで学習会が休みの間もzoomで毎週勉強を続けました。ほとんど話せなかった二人ですが、この2年半の期間でとても上達しました。二人ともいつも真面目に学習に取り組み自分達で工夫した学習のカードやノートを作り、自主的に勉強をされていました。ローレンさんは母の日に寄せて、ママの思い出を投稿し、クリスさんは、国際ふれあい会「ふるさとを語る」でブリスベンの魅力が皆さんに伝わるように頑張って準備をしました。何事にも積極的に取り組む学習者さんでした。この学習参加証が励みになり、今後も意欲的に日本語学習に取り組む事と思います。

後日、ローレンさんとクリスさんから、お礼のメッセージが届いたので、以下に原文と翻訳を紹介します。

Lauren Carney

I had a wonderful time at the salon.

I consider myself a slow learner, so when I received my certificate, it made me happy and gave me a sense of accomplishment. It has encouraged

me to continue with my studies. ありがとうございました。

Kris Duffy

Because of the salon, we met sensei Sonoko, a great teacher and dear friend. I am grateful for the certificate to add to my resume and believe it will assist in future job applications. I was very happy upon receiving it.

ありがとうございました。

ローレン カーニー

私はサロンで素晴らしい時間を過ごしました。私は自分の事を時間のかかる学習者だと思っているので証明書もらった時は嬉しくて、達成感を得ることができました。そして勉強を続ける励みになりました。ありがとうございました。

クリス ダフィ

サロンのおかげで、私達は素晴らしい先生で、親愛なる友人の園子先生に出会えました。私の履歴書に学習証明が追加されることに感謝します。今後の求職(就活)に役立つと信じています。受け取って、とても嬉しかったです。

ありがとうございました。



ローレン カーニーさんとクリス ダフィさん

# 皆さんよろしく◇学習者紹介

ラティ マドヤ セプティアナさん(インドネシア)



## 「女子留学生弁論大会に出ました」

ラティの意味は美しく、幸せという意味なので、日本名は美幸です。

今年の4月インドネシアのジョグジャカルタから来日しました。東京農工大学の博士課程で昨年より学んでいますが、新型コロナウイルスの影響で、1年間はオンラインでの授業でした。専門は森林工学です。

ガチャマダ大学の森林学部で勉強した後、2011年から2年間九州大学修士課程で森林政策の勉強をしました。ですから、2回目の日本滞在です。

その後ガチャマダ大学森林学部で先生をしていますが、今回博士課程で勉強するための再来日です。

大学の授業は英語ですが、研究室のラティさん以外は全て日本人なので、日本語を勉強したいと思いサロンで週2回勉強しています。九州にも2年滞在していたので、日本語はかなり上手です。6月25日に八王子であった「女子留学生弁論大会」で準優勝となりました。

日本での好きな食べ物は、たこ焼きとお好み焼きで、自分で作るのとことです。

将来は、博士号を得てから、インドネシアの大学で教授になることと、今は独身ですが、良きパートナーを得て、良き家庭を作りたいという夢を語って下さいました。(取材・文構成 堤 林)

## 「弁論大会でのラティさんのスピーチ」

こんにちは。私はラティマドヤセプティアナです。インドネシアからきました。私の名前は、9月16日の私の誕生日にちなんでつけられました。ラティはインドネシア語で「美しい」とか「幸せ」を意味します。マドヤは「真ん中」、セプティアナは「9月」を意味します。なので、ラティ・マドヤ・セプティアナは、9月中旬に生まれた美しく幸せな子という意味になります。なので、私の日本語のニックネームは美幸です。

今日はインドネシアと日本の林業についてはなします。私は10年まえ九州大学で2年間森林政策を勉強しました。それからくまもと県の小国町で森林の研究をしました。それから、インドネシアに帰って、大学の先生をしてみました。おやすみのときに日本の学生とconferenceしていました。七月からとうきょうのこうだいがくがくせいがつとうきょうのこうだいがくしんりん東京農工大学の学生。4月から東京農工大学で森林の勉強をつづけています。森林は、私たちにいやしをあたえる美しい景観と芸術です。

インドネシアの林業と日本の林業はおなじところとちがうところがあります。木材の良さの再認識と、自給率向上の全国的な動きから、田舎に魅力を感じて若者が移住し、林業で生活することが増えている。森林の見た目のように、林業は成長の可能性の高い隠れた宝のある産業といえます。林業は、単に木材を生産するだけの産業ではありません。地域経済を活性化させ、地方の雇用を創出することはもちろん、林業を持続させることは、田舎か都市かに限らず、国土全体のわたしたちの暮らしを守ることもつながります。

インドネシアと日本の林業にはつぎの共通点があります：

1. インドネシアと日本は大きな森林面積を有しています。インドネシアのそう森林面積は1億2,030万ヘクタールで、インドネシア全体の70%にそうとうします。日本の森林面積は2,500万ヘクタールで、ぜんたいの67.9%を占めています。
2. インドネシアと日本には森林組合があります。森



りんくみあい しゅうりん かんり  
林組合は私有林を管理しています。私有林とは、個人  
が所有している森林のことで、協同組合が管理す  
ることで、持続可能な森林になります。インドネシ  
アでは木材の価格がたかいので、協同組合が管理し  
ないと、所有者は良い管理をすることができず、木を  
売ることができません。

違いはつぎのとおりです：

1. インドネシアの森林は熱帯林で、日本の森林は  
亜熱帯林です。このちがいは、木の成長に影響をあ  
たえます。インドネシアでの伐採する樹齢は、自然林  
で50年、60年、人工林で20年、30年です。しかし、日本  
では樹齢300年以上の木があります。しかし、木の大き  
さはほぼおなじです。日本の木は、インドネシア  
の木よりも成長するのに時間がかかります。

2. インドネシアは年間をつうじて気温や気候がに  
ているため、生物多様性があり、どんな種類の大き  
な木も成長することができます。インドネシアには  
チーク、ファルカタリア、マホガニーなど多くの種類  
の商業的な木がありますが、日本のスギやヒノキの  
ような木はありません。

## おし かつ こんな教え方しています

～ 4 ～

すいよう  
水曜ボランティア 荒井 奈美子

『くろすろ一ど』のお話（原稿依頼）をいただいた際、教え方??うーん…と頭が真っ白になった。とりあえず考えさせてくださいと言っておいた。

2017年、柏崎先生に教えていただいた日本語教授法研修会の資料はまだとても役立つ。先日もみんなの日本語29課の自動詞、他動詞でお世話になった。ありがとうございます!!自動詞を使うことで日本語らしい表現になるということを改めて感じた。それを分かって欲しいなあと思いつつサロンへ。

しかし、教えるのは難しいですね…。知識も薄っぺらな私実践となるとボロボロになるのは目に見えています。私自身いまだ教え方を模索中でして、このような記事を書くにはまだまだかと思えます!ここまで読んで下さった方すみません。

こころがけていることはあります。分かりやすさ（これ難しい）、笑いです。そのため新米の私には事前の準備（文型チェックなど）や日々の勉強が必要です。ちなみにこれら実践にうまくつながるとは限りません…。サロンでは様々なタイプの学習者さんたちから、日々教わることだらけです。

これからも「分かる・楽しい」が実践できるような教え方を探求し続けていきたいです。



# 新ボラさん こんにちわ!

教授法研修を受講された新しいボランティアの  
方々をこのコーナーで順次ご紹介いたします。

## 「新たな出会いと国際交流も楽しみ」

月曜午後ボランティア 傳田 英男

9月から日本語学習会にボランティアとして参加する傳田英男と申します。9年前に両親の暮らした家を引き継ぎ府中市に移ってきて多摩川に近い四谷に住んでいます。45年間の会社勤めをしましたが、外国での生活に興味があったので海外で仕事ができる会社で働きました。仕事でアメリカに5年間とブラジルに4年間住みました。外国生活では言葉や文化の違いで苦労することもありましたが、現地の方々にも助けてもらい無事生活することができました。2年前に仕事を辞めた後、今度は日本で生活している外国人の方々のお役に立てる事をしたいと思い、日本語学習会のボランティアに応募しました。

日本語学習のお手伝いは初めてなので、学習者さんをうまくサポートできるように一緒に日本語を勉強していくつもりです。また、国際交流サロンの文化交流活動にも参加して、新たな出会いと国際交流も楽しみです。趣味は料理で日本料理を習いましたが、サロンの料理教室に参加して各国の料理を教えてもらうのを楽しみにしています。

## 「勉強したことを大いに活用したい」

月曜午前ボランティア 笹崎 綾子

私がボランティアに興味を持ったのは、学生時代に英語を勉強して、海外の人とふれあう機会があったからです。

日本語教授法はかなり前に一度受講したことが

あるのですが、今回再び受講したのは、日本語を基礎から学びたいという思いと、どのようにしたら海外の人にうまく日本語を教えられるかを学ばなかったからです。

研修では助詞、形容詞の使い方、動詞の活用などさまざまなことを学習しました。また習った言い回しを班ごとに会話形式で発表したり、全員で声に出して例文を読み上げたりしました。これらは日本語を教えるにあたって非常に勉強になりました。

今回の研修で習ったことを学習者さんにうまく伝えられるように、自分なりに工夫したいと思えます。例えば授業でいただいたテキストをもとに自分で問題を作ってみたり、学習者さんに繰り返し活用形を読んでもらい基礎をマスターしてもらったりといったことです。勉強した様々なことを今後大いに活用していきたいと思えます。

## 「行動あるのみ、と思っています」

金曜夜ボランティア 伊藤 みちよ

はじめまして、伊藤と申します。

新潟県の山村で育ったこともあり、植物が好きで生け花を習っています。なかなか上達しませんが、花を活けることが仕事のストレス発散に役立ちました。リタイアした今も生活に潤いを与えてくれます。

今回、日本語教授法の講習を受けて、日本語を外国の人たちに教えるということの難しさを痛感しました。学生時代に学んだ文法とは違い、動詞・形容詞の活用を「て」形などという繋げる語とセットで身に付けていく方法は新鮮でした。まず形から入り、同じ用法をひたすら反復するという学び方には、日本のお稽古事との共通点があるように感じます。

発声・アクセント等々、教えるにあたっての心配が多々ありますが、とにかく行動あるのみ、と思っています。どうぞよろしくお願ひします。

# とう ころ 投◇稿



## とうほく ひさいち めぐ たび ぜんぺん 「東北の被災地を巡る旅」前編

きんようごご たかみ まさあき  
金曜午後ボランティア 鷹見 正昭

がつ にち そうちよう わがや しゅつぱつ ひるまえ め ぞ  
5月23日、早朝に我家を出発。昼前には目指す  
とうだい もと とうちやく ふくしま しおやさき  
灯台の下に到着した。ここは、福島県の塩屋崎。あの  
きねんせきび こんりゆう ぞんじ 『みだれ髪』の  
記念石碑が建立されている。ご存知『みだれ髪』の



しおやさき 『みだれ髪』の歌碑  
塩屋崎にある『みだれ髪』の歌碑

か ひ 歌碑である。ひばり  
ふっかだいいっさく の復帰第一作として、  
しおやさき うみ 塩屋崎の海をテーマ  
とした『みだれ髪』  
がしょうわ ねん はつびよう が昭和62年に発表  
された。その後、い  
わきしとの縁で、こ  
の場所に記念石碑が  
たてられた。今は、  
この碑を目当てに  
かんこうきやく あと た 観光客が後を絶た  
ない。

こんかい たび ことし  
今回の旅は、今年  
がつ おも 3月に思いつき、そ  
の後プランを練り、

とうほく ひさいち めぐ たび  
「東北の被災地を巡る旅」をしようと決心した。そ  
して、ひばりファンのひとりとして、この地から東北の  
たび 旅をスタートすることにした。

まずは、いっばんどう うみ そ 一般道を海に沿って北上する。目的地は、  
ふたばまち ふくしまだいいちげんぼつちか ひがしにほんげんしりょくさいがい  
双葉町の福島第一原発近くの「東日本原子力災害  
伝承館」である。行く道沿いには「帰還困難区域」  
をひょうじ かんぱん ところどころ た め はい  
を表示した看板が所々に立てられている。目に入っ  
てくるかおく かんぱんるい しんさいとうじ 枯草  
が深く おおひ せいかつしか にお かん はいきよ  
が深く覆い生活者の匂いは感じられない。廃墟と化  
した無人の街を進む。時々「汚染土壌運搬中」の表示  
をわか かん すす ときどき おせんどうじょううんぱんちゆう ひょうじ  
を掲げたダンプとすれ違う。原発事故の後処理が今  
もつづ じっかん つづ  
も続いていることを実感させられる。

しんさいまえ ちょうみん せいかつ ちゅうしんち おも  
震災前は町民の生活の中心地であったと思われ  
る。うみべいいたい いま こうだい きらち か  
海辺一帯は、今は広大な更地に化している。その中  
でひと際目を引く あたら けんぞうぶつ りっぱ  
新しい建造物がある。この立派な  
たてもの ひがしにほんげんしりょくさいがい でんしやうかん  
建物が「東日本原子力災害伝承館」である。この日は、  
あいにく きゅうかん び はいかん で き かない かた  
生憎の休館日で拝観することが出来ない。係りの方  
におねが ねが となり おくじよう なが  
お願いしたら、隣の屋上から眺めることはOKとの  
こと。さつそく おくじよう げんぼつ ほうかく なが  
早速、屋上から原発のある方角を眺める。数  
キロ先の発電所の煙突だけが眺められる。多くの  
ぎせいしや だ げんしよ いま きとじゅうちく  
犠牲者を出したこの場所は、今は居住地区ではない。  
ちょうみん かた は 既に たかだい いじゆう あたら せいかつ  
町民の方は既に高台へ移住されて新しい生活を始  
められている。今後、この広大な更地には何が出来る  
のだろうか。たぶん ぼうさいきんを そな がんじやう こうきやう  
多分、防災機能を備えた頑丈な公共  
しせつ ゆうち こうじよう ある ちょうみんいこ  
施設やこれから誘致する工場、或いは町民憩いの  
こうえん ができるのか。ダンプカーが さか 行き来して  
いる。ふっこうこうじ きき つづ かん  
復興工事はこの先まだまだ続くのだと感じた。  
この後、あと なみえ こうそくどうろ はい いしのまき め ぞ  
浪江から高速道路に入り石巻を目指す。  
とちゆう かつこうどうろ い めいしやう か  
途中からは「復興道路」と言う名称に変わる。料金  
はぜんぜん無料である。しかしサービスエリア的な機能  
をそな えたパーキングはない。用のあるかた いったんこうそく  
を備えたパーキングはない。用のある方は一旦高速  
を降りて、近くの「道の駅」等を利用することになる。

へんしゅうがちゆう こうへん じごう けいさい  
編集部注：後編は次号に掲載します。



# みんなの広場

## 「備えが大切」

金曜午後ボランティア 漢人 邦夫

あちこちで不穏な地震が多発しています。とても怖いですね。でもいつ起こるかわかりません。今日かもしれない、30年後かもしれない。いたずらに不安がらず、しっかりと備えましょう。

大きな地震が東京近くで起きると、いろいろなライフラインが止まります。水や食料、電気もとても大事ですが、スマホはとても大事ですね。さまざまな情報や音楽が元気をくれますから。ですが電池は二日ともちません。ということで充電用のバッテリーは必ず用意しておきましょう。

充電式充電器などもありますが、私のお勧めは、乾電池交換式の充電器（3000円くらい）と10年使える防災電池（単三40本入りで2000円くらい）のセットです。単三の乾電池はいろいろな用途に使えますので常備しましょう。忘れてはいけないこと、スマホのジャックは機種によって異なります。必ず電気屋さんで相談して買しましょう。そして、充電実験を忘れずに。いざ地震が起きてからつなげてみたらつながらないなんてことのないように。



乾電池交換式の充電器

防災電池

## 「日本語教授法研修Ⅱが始まります」

5月から7月にかけて行われた全10回の日本語教授法研修Ⅰに続いて、日本語教授法研修Ⅱを下記の日程で実施いたします。

対象：教授法研修Ⅰを受講された方

日程：9月15日（木）～11月10日（木）の毎週木曜日全8回。但し、11月3日は祝日のため休講になります。

時間：午前10時～昼12時

場所：サロン3階 会議室（日本語学習の部屋）

講師：山田しげみ先生

（東京外国語大学オープンアカデミー講師）

\*なお、山田先生による上記の8回の研修に加え、教授法研修Ⅱの補講として中村則子先生の「音声講習会」を10月29日（土）14時より、また生活情報支援部会による「在留資格等について」の講習を11月5日（土）14時よりそれぞれサロン学習室にて実施します。

\*詳しいことは、サロン事務局にお問い合わせください。（研修部会）







今回は、「みんなの日本語」初級Ⅱ標準問題集の第47課からの出題です。日ごろの学習の成果を試してみましょう。

■問題

例のように、( )内の3つの言葉から適切なものを一つ選んでください。

例：あ、袋が(破れそうです・破れるそうです・破れるようです)から、新しいものをもらいましょう。

- 1) 外で大きい声が出ますね。だれか(けんかしているようです・けんかしているそうです・けんかしそうです)。
- 2) グプタさんに聞いたんですが、クララさんは来月、国へ(帰るそうです・帰りそうです・帰ったようです)。
- 3) 網棚の荷物が(落ちるそうです・落ちそうです・落ちるようです)から、きちんと載せてください。
- 4) 道がぬれています。ゆうべ雨が(降りそうです・降ったようです・降るそうです)。
- 5) 新聞によると、世界の人口は70億人(以上そうです・以上だそうです・以上ようです)。

\* 答は編集後記の後にあります。



サロンの学習参加証を手にした帰国されたクリス、ダフィさんとローレン、カーニーさんには、これまで『くろすろ〜ど』にたくさんの作文を送っていただきました。中でも2020年5月号でクリスさんが紹介した『くまのプーさん』のすてきな言葉、そして2021年5月号でローレンさんが語った大好きなお母さんの話は心に残っています。ボランティアの先生と協力して、楽しみながら書いてくださったことでしょう。サロンホームページのアーカイブでぜひお読みください。

府中で日本語を学んでいる記録として、また、良い思い出として、みなさんも取り組んでみませんか。短い文やひらがなの文もお待ちしています。(岩城)



「日本語を誌上で学習しよう！」の答

- 1) けんかしているようです
- 2) 帰るそうです
- 3) 落ちそうです
- 4) 降ったようです
- 5) 以上だそうです

【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘

会報部会：堤林・和田・岩城・末田

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

